

家庭からの食品ロスの削減に向けた取組み

富山県の家庭からの食品ロスの特徴

……**手付かず食品が多い。**

未開封・未使用のまま捨てられている食品（手付かず食品）が食べ残しの約2倍。その割合は全国よりも高い。

手付かず食品を出さないために

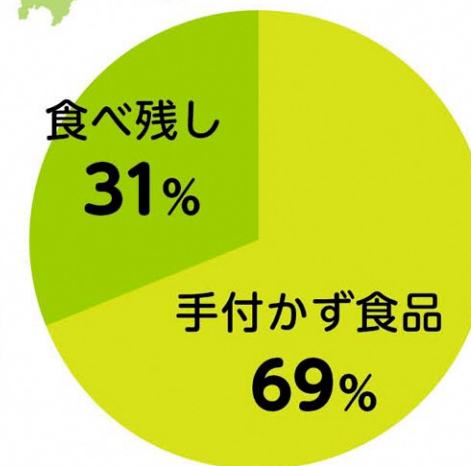
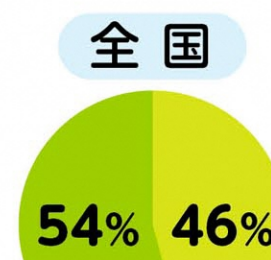
……**食材の使いきり!**

例えば

- ・賞味期限と消費期限の違いを正しく理解する。
- ・「使いきり3015」を実践する。

富山県

(H28~29 実態調査結果より)



手付かず食品

期限が近い食品は早めに使いきりましょう!

毎月30日と15日に冷蔵庫などをチェックして食材を使いきる。



サルベージ・パーティ

楽しみながら食品ロス削減に取り組めるサルベージ（救助）・パーティ。県では、開催を支援する「サルベージ・サポーター」28名を認定し、希望のあった団体に派遣しています。

【サルベージ・パーティの概要】

①参加者は1人1品、家で使いきれない食材を持参する。



②集まった食材から、レシピを考えて、みんなでクッキング!



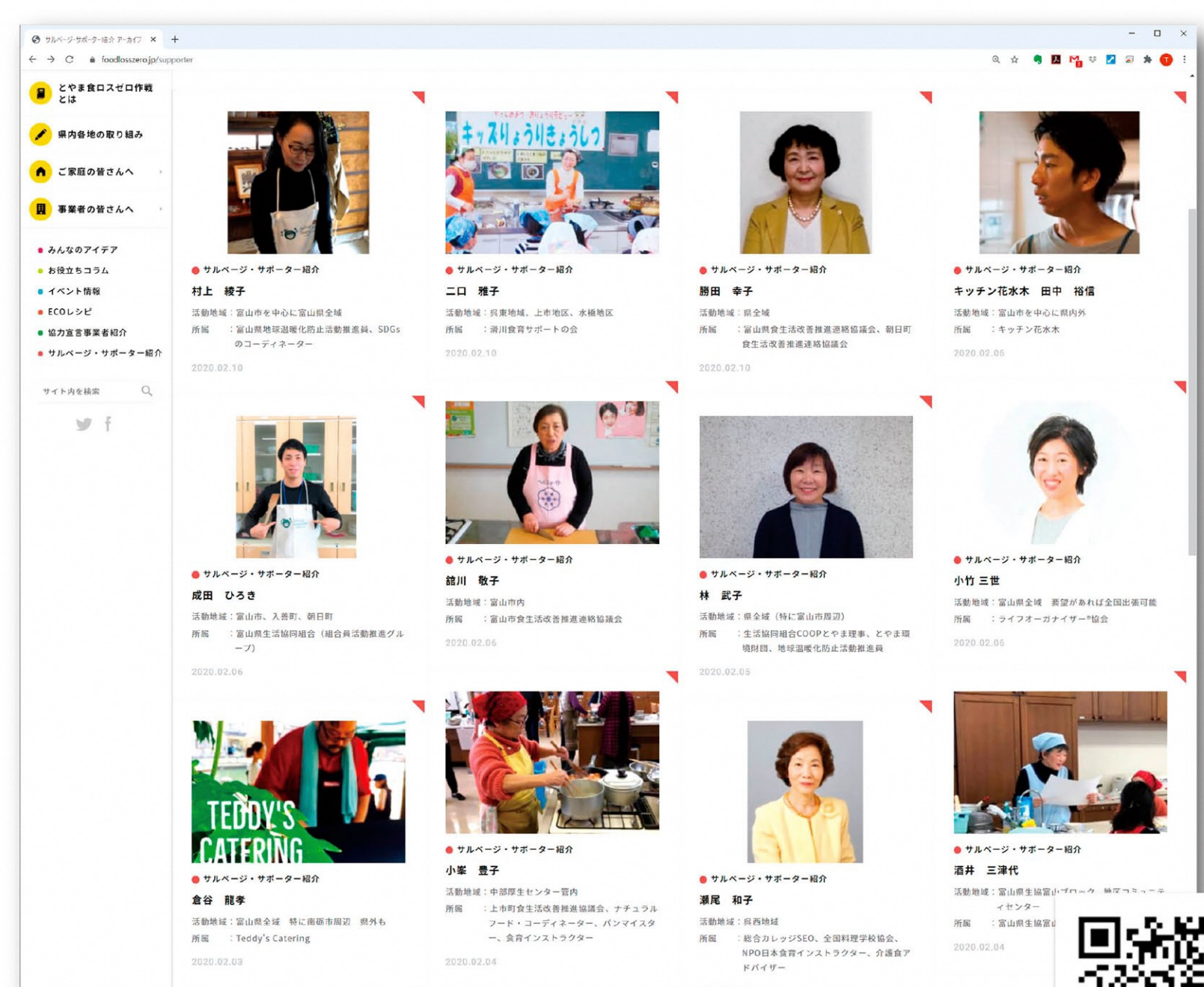
③当日あつまった食材から即興でできたレシピはとてもユニーク!



④みんなで試食しながら、ふりかえり。



ホームページでサルベージ・サポーターを紹介しています。



ホームページURL▶



フードドライブ

家庭で余っている食品を集め、食品を必要としている福祉団体などに無償で提供するフードドライブ。県では、黒部市や高岡市、アルビス(株)と共同でモデル的に実施しました。

	日時	集めた場所	集まった食品
1回目	令和2年8月3日(月)~5日(水)	黒部市役所	942点、189kg (提供者122名)
2回目	9月24日(木)、25日(金)	高岡市役所 他市内5か所	920点、312kg (提供者123名)
3回目	10月30日(金)~11月1日(日)	アルビス高原町店 (富山市)	687点、136kg (提供者96名)



モデル実施の成果を踏まえ、企業、学校などの各種団体によるフードドライブを促進していきます。